

人員	田口伍長以下一〇名
時間	自一五時。分。實動四時間
部隊日命	二部隊日々命令別紙第一、如シ
患者(病馬)	三患者(病馬)、現況左ノ如シ
現況	1. 二井一等兵ハ胸部疾患ノ疑ニテ町田二等兵ハ憎憎辨不全症ニテ小那霸患者者療養所ニ入院ス
人馬現況	2. 患者入院〇名、室三名、練兵一名、計一七名
現在人員	隊長以下一三九名
要	六頭
週番士官	井田中尉
出動人員	左ノ如シ
件内作業地	中村中尉以下五九名
幸地作業地	根山少尉以下三八名

東京・八木問納

陸軍

陸軍

別紙第一

部隊日々命令

十一月十四日

一、明々五日別紙計畫ニ其キ昭和十九年度第二次初年兵査閲ヲ實施ス

陸軍中尉 中村誠三

二、右者明後十六日十時。分ヨリ師團司令部ニ於テ實施セラル、機密費會計検査ニ出席ヲ命ズ

細部ニ關シテハ別ニ指示ス  
陸軍中尉 井田寅二

三、右者來ル十七日自九時三十分。分、間仲間浦添國民學校及其附近ニ於テ實施セラル、爆破作業危害豫防教育被教育者トシテ出席ヲ命ズ

四、服裝携行品其他細部ハ別ニ指示ス  
陸軍中尉 井田寅二







(木)		人員 兵技下士官以下五名
(木)		5. 木材運搬
人員 小野上等兵		時間 自一七時三〇分 實動七時間
患者(病馬) 現況		患者(病馬) 現況
患者(病馬) 現況		患者入院〇名 入室五名 練兵外名 計一六名
病馬		休業馬一頭
人員 現況		人員 現況 左ノ如シ
現在人員		現在人員 隊長以下一三九名
馬		六頭
週番士官		井田中尉
出動人員		左ノ如シ
中村中尉		以下五九名
幸地作業地		根岸少尉以下三八名

東京・八木岡納

陸軍

十一月十六日		一部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備ニ任ズ
(木)		長
(木)		ルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實施ス
1. 初年兵教育		1. 課目 連結(綱ニ依ル結束)
時間		自一八時三〇分 實動三時間三〇分
口課目		木工(斧、鋸、使用)
時間		自一四時三〇分 實動三時間三〇分
人員		教官山本少尉以下八二名
2. 炊事場構築		人員 吉野軍曹以下五名
3. 器材整備		人員 兵技下士官以下七名
4. 木材運搬		人員 小野上等兵

現	患者病馬二患者(病馬)ノ現況左ノ如シ	時間	自八時〇分 實動七時間
現	患者入院〇名入室五名練兵休二名計一七名		
人員現況	人員ノ現況左ノ如シ		
	病馬 休業馬一頭		
	現在人員 隊長以下 一三九名		
	馬 六頭		
	出動人員左ノ如シ		
	仲間作業地 中村中尉以下 五九名		
	幸地作業地 根岸少尉以下三八名		
樓			

東京・八木岡館

陸軍

十一月十七日	雲	翁長	一 部隊ハ沖繩本島防衛竝ニ作戰準備ニ任ズルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實行ス
	樓		1. 初年兵教育
			1. 課目 爆破 (第二週會見)
			時間 自二時三〇分 實動三時間三〇分
			口 課目 植杭(大槌 手巾 築頭)
			時間 自二時三〇分 實動三時間三〇分
			人員 教官山本少尉以下八二名
			2. 薪伐採
			人員 稻垣上等兵
			3. 牧事場構築
			人員 吉野軍曹以下五名
	樓		4. 器材整備



六

石狩命丁第三七號

第六十二師團命令

十月十七日一四〇〇間

一師團八國頭地區ニ集積中ノ木材輸送ヲ促進セ

ントス

二師團輜重隊ハ十一月二十日ヨリ自動車二小隊ヲ

以テ金武及名嘉加真ニ集積シアル築城用木材

(約一萬本)ヲ師團防衛地區ニ輸送シ別紙ノ如ク

交付スベシ

三我採隊(被交付部隊)ハ自動車輜ニ對シ約二名ヲ

以テ自動車小隊ノ積載(卸下)ヲ援助スベシ

四師團兵器部部長ハ第一項輸送ニ要スル自動車

用燃料ノ補給ニ任ズベシ

五細項ニ關シテハ參謀長ヲシテ指示セシム

師團長 本郷 義夫





福

石作命丁第三七號別紙

築城用木材交付計畫

考 査	備 考	輸送回數		交付場所		交付量			
		本	自働車數	本	自働車數	本	自働車數		
第一回	師團經理部 通信隊	師團經理部	400	(8)	仲間小學校	400	(8)		
		通信隊	200	(4)	棚原附近	200	(4)		
		輜重隊	300	(6)		100	(2)		
		輜重隊	100	(2)	100	(2)			
		第二回	師團兵器部 獨立機關銃隊 獨立速射砲隊	師團兵器部	200	(4)	棚原北側	200	(4)
				獨立機關銃隊	200	(4)	宮 城	200	(4)
				獨立速射砲隊	500	(10)	屋富祖	500	(10)
				工 兵 隊	500	(10)	幸地南側	500	(10)
		第三回	野戰病院	野戰病院	500	(10)	棚原南側	500	(10)
				第四回	第十四大隊	仲西國民總學校	各回次々 1000(20)		
善天間—首里道 ヨリ富山ニ入ルニ又隣附近									
仲西國民總學校									
第五回	第十四大隊	仲西國民總學校	各回次々 1000(20)						
		善天間—首里道 ヨリ富山ニ入ルニ又隣附近							
第六回	第十四大隊	仲西國民總學校	各回次々 1000(20)						
		善天間—首里道 ヨリ富山ニ入ルニ又隣附近							
第七回	第二十二大隊	仲西國民總學校	各回次々 1000(20)						
		善天間—首里道 ヨリ富山ニ入ルニ又隣附近							
第八回	第十四大隊	仲西國民總學校	各回次々 1000(20)						
		善天間—首里道 ヨリ富山ニ入ルニ又隣附近							
第九回	第十四大隊	仲西國民總學校	各回次々 1000(20)						
		善天間—首里道 ヨリ富山ニ入ルニ又隣附近							
第十回	第十四大隊	仲西國民總學校	各回次々 1000(20)						
		善天間—首里道 ヨリ富山ニ入ルニ又隣附近							

一本數ハ概數トス  
 一回ノ輸送量ハ約一〇〇〇本(車輛約五〇本積載)  
 トシテ計畫ス  
 三、交付位置ハ各部隊ニ對シテ所トシ其細部ハ相互協定スルモノトス



時間 自一七時三〇分 實動七時間  
 石工作命三石工作命第一一五號

第六十二師團工兵隊命令 十月十七日 長

一 部隊ハ石工作命一丁第三七號ニ基ク筑木城

用木材ヲ幸地ニ於テ受領セントス

二 井田中尉ハ前條木材五〇本ヲ受領シ適

宜ノ位置ニ集積スベシ

三 第三小隊長ハ輕重隊ノ輸送スル第一項木材

却下ニ任スマシ

四 受領ノ同時ニ關テ別ニ指示ス

工兵隊長 金木大尉

下達法口達

患者(病馬) 三患者(病馬)ノ現況左ノ如ク

現在人員 隊長以下一三八名

陸軍

檢

1. 梅田一等兵カタール性黃疽ノタメ小

那霸朝患者者療養所ニ入院ス

2. 急性咽喉炎ニテ小那霸患者者療養所

所ニ入院中、矢野伍長治愈退院歸隊ス

3. 患者入院一名入室五名練兵休二名劇務休一名

女病馬休馬一頭 計一八名

人馬現況 西人馬現況左ノ如ク

現在人員 隊長以下一三八名

馬 六頭

週番士官 山本少尉

出動人員 左ノ如シ

仲間作業地 中村中尉以下五八名

幸地作業地 根岸少尉以下三八名

檢



	本十九日第二種巡察ヲ命ズ
	細部ニ關シテハ別命ス
現	患者(病馬)ノ現況左ノ如シ
現	1. 小倉上等兵右下腿皮下蜂窠織炎ノタメ小那
	霸患者療養所ニ入院ス
	2. 患者入院二名入室二名劇務休一名計四名
	3. 病馬 休業馬一頭
	人員現況人馬ノ現況左ノ如シ
	現在人員 隊長以下 一三七名
	馬 六頭
	洞番士官 高橋少尉
燈	出動人員左ノ如シ
	仲間作業地 中村中尉以下 五八名
	幸地作業地 根岸少尉以下 三八名

(精谷與京東)

陸軍

	十月二十日
燈	一 部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備
	ニ任ズルト共ニ本部 <small>(自九時三〇分)</small> 及ビ第三
	第四小隊 <small>(自八時三〇分)</small> ノ内務検査ヲ實施シ
	爾後ハ部隊創立記念日祝日トシテ一般ニ休
	養トシ獨立歩兵第十一大隊營庭ニ集テ
	行ハ演藝大會ヲ觀覽セシム
	大會出場ニ獨立歩兵第十一大隊主催ノ銃劍術大會ニ
	青島軍曹以下五名 角力大會ニ佐藤准
	尉以下五名 演藝大會ニ水野軍曹以下十
	五名出場ス
教	育ニ初年兵教育ヲ左ノ如ク實施ス
	課目 瓦斯 <small>(物料防護)</small>
燈	人員 教信山本少尉以下八二名
	時間 自八時。迄 實動二時間三〇分

現況	患者(病馬)四 患者入院一名入室二名劇務休一名計四名 病馬休業馬一頭 人員現況五 人員現況五 現在人員 隊長以下一三七名 馬 六頭 週番士官 高橋少尉 出動人員左ノ如シ 仲間作業地 中村中尉以下五八名 幸地作業地 根岸少尉以下三八名
----	--

(納谷真京東)

陸軍

十一月二十日	一部隊ハ沖繩本島防衛並ニ作戰準備ニ任ズ ルト共ニ左ノ如ク教育及ビ作業ヲ實施ス
長	1. 初年兵教育 1. 課目 精神訓話 時間 自一八時三〇分 實動三時間三〇分
	2. 課目 陣中勤務 時間 自一四時三〇分 實動三時間三〇分
	人員教官山本少尉以下八二名
	2. 器材整備 人員兵技下士官以下 八名
	3. 薪伐採 人員 稻垣上等兵 時間 自一七時三〇分 實動七時間
歸隊	和賀一等兵鍛工兵要員トシテ第一小隊